

主な活動

⑧

花壇の整備

城山町 40 周年の節目に、緑豊かで美しく、住みたくなる街という町の魅力を発信することを目的に花壇を整備することが決まりました。町の南西を走る市道道路沿いは「城山の緑と桜を守る会」のメンバーが、寺尾から町に入る入口のコーナーには 1 丁目の住民が花を植えて環境美化に貢献してくれていましたが、さらに花壇スペースを拡大しようとするものです。計画は、下記の 3 プロジェクトです。

1. 商店街東入口で中央公園前の植込み整備（2カ所）
2. 根小屋から城山へ入る道路左手にある星形花壇の再生
3. 根小屋から城山に入る入口に設置された看板近くに花壇新設

1 の植込みの整備は、繁茂し荒れ果てたサツキと根を張った笹を伐採し、花壇を再生することでした。根こそぎ除去するのは手作業では不可能でしたが、2 丁目在住の浅見様をお願いして重機を使って掘り出して頂き、実行委員メンバーが協力して伐採した木や根をトラックに積み込み搬出できました。跡地の花壇には高崎市から提供頂いた花の苗約 200 本余り（日野草、ペゴニア等）を植えました。（写真 1、写真 2）

2 の星形花壇は、木々や雑草で荒れ果てていましたが、手作業で掘り出し除去しました。昨年からビオラ、金魚草などの春先に咲く花を植えて試行したところ好評を頂きましたので今春は本格的にサルビア（赤、青）、千日紅、ギニア、マリーゴールド等 500 本を植込みました。（写真 3）

3 の新設花壇は、城山の入口に目立つ花壇が有ったらいいな、との思いで城山をアピールする看板の前に設置しマリーゴールドとペゴニアを植えました。（写真 4）

2 と 3 の花壇に花を植える際は城山小学校の生徒さんのご協力を頂き、スタッフと一緒に楽しく作業ができました。花の植付までは順調でしたがその後の水やりと除草をどうするかという課題が残りました。そこで 1 の花壇は 1 丁目、2 と 3 の花壇は 2 丁目と分担を決め実行することに決定。最初は公園で 20 リットルのポリタンクに水を汲み運びましたが、ポリタンク 10 個以上の運搬が必要で腰痛が出るほど大変な作業でした。これを解決すべく中央公園にある 2 カ所の水道栓からホースで直結し直接散水する方式を考え実行しました。花壇は中央公園バックネット横の水道栓から離れているのでホースジョイントでつなぐなど苦労しながら総延長 270m 以上になる長いホースを常設。道路の横断部分は使用時のみ接続出来るよう工夫しています。

美しく、魅力ある街にしたいという企画で始めた花壇です。花の植替え、除草、水やりなど城山町住民の協力が無くては維持できません。きれいな花が咲いていて素敵だなと喜んでくださる方、地域ボランティアを始めてみようかとお考えの方のご参加を切にお願いします。多くの方のご協力により次の 50 周年記念の祝いの年にも、城山のこれらの花壇が美しい花を咲かせてくれていることを願っています。

（宮部 幸一）



（写真 1）



（写真 2）



（写真 3）



（写真 4）